

閉会挨拶

日本医師会副会長 中川 俊男



本日は、この会場と、全国のテレビ会議を通してたくさんの皆様にご聴講いただきまして、ありがとうございます。

この会場には、医療関係者以外の一般の方もたくさんお見えになっています。本当にありがとうございました。

日本医師会は、かかりつけ医を、「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」と定義づけて努力してまいりました。

今日のご講演、ディスカッションを通じて、将

来、未来を考えると、人口減少であるとか、医療資源、高齢化といった非常に悩みも多いのですが、我々医師はどのように国民に寄り添っていくのかを、そして、国民の皆様にはどのように医療に関わっていくのかを考えていただきたいと思います。

未来に向けて、医療を資源の量に合わせるだけでなく、例えば、驚異的に進む技術革新の力も借りて、皆様と創意工夫して、明るい未来を切り開いていきたいと思っています。

あらためまして、本日はありがとうございました。